

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2017年2月22日水曜日 14:59
宛先: コモンズ行政書士事務所 宮武 [REDACTED]
件名: [REDACTED]

[REDACTED]です。

先日バンコクにて申請、昨日無事「日本入国VISA」を受け取ったと写真とメールが届きました。

本当にありがとうございました。

思えばこの1年、バンコク大使館やら東京の外務省やら海外の友人やら旅行会社やらに色々聞いてみても、さっぱり要領を得なかった事が貴事務所をお願いすることで「こんなにもあっさり」手に入るとは思いもしませんでした。申請した後でも彼女は「やっぱりだめだよ」と何度も繰り返し、前回のようにNOと言われた時のショックを和らげる為の予防線をくどいほど張っていました。VISAをとれたことは、私にも彼女にも最高の喜びです。

特に、あなたに作っていただいた「招へい経緯書」はいたく感心しました。私の提出した「経緯書」に比べて、何とも穏やかな文言になっていました。・・・この1年私は大使館に反感を持っていて、昨年VISAが通らなかった「理由を示せ」と「判断の基準を明確のしろ」と文句を言っていました、さらに私の憎悪を強めた事は「基準は示せません、訴えても結構です」と言う返事でした。外務省の云う「私たちは、裁判に勝てる」とは、ある基準にのっとって判断しているので「裁判に勝てる」と言っているのです、つまりは「基準は示せないけど基準はある」ということです。これを聞いて私はさらに怒りに燃えました。こんな組織は上司に弱いと思ったので、外務省にいる知人を探そうとしましたが、結局誰もおりませんで・・・。

こんな気持ちの中、彼女同様に私も半分はあきらめておりましたので、非常に感謝しております。彼女がミャンマーに帰ってしまわなければ、京都観光の時また来年お願いいたします。書類作成やアドバイスをありがとうございました。